

# 管理職ユニオンニュース

No356号  
2021年10月15日

【発行】  
国土交通省管理職  
ユニオン

【所在地】  
東京都千代田区  
霞ヶ関2-1-2 中央  
合同庁舎2号館  
TEL 03-3509-1138

【Email】  
k-union@alpha.ocn.ne.jp

【ホームページ】  
<http://www.k-unionnetwork/>



## ユニオン各支部で「局長会見」実施!

### 8時間毎に職員が交代できる定員の確保を追求!

管理職ユニオンは、各支部で大会を実施し、各地整局長と会見し職場の実態を訴え、具体的な改善案を提案しつつ、管理職の処遇改善や「国民の安全・安心」を確保する「災害体制の充実を追求しています。」

←九州支部



九州地整  
局長他→

### 九州支部 藤巻局長「事務所・出張所は大 きな組織!」

九州支部は、9月10日(金)九州地方整備局と新役員で会見を行いました。支部からは、定年延長法案制定等の処遇の問題や、健康問題では、メンタル疾患患者が多い職場

の実態を指摘し、その要因である上司からのハラスメントを許さない組織的メッセージが必要であることを訴えています。災害対応では、梅雨の時期設定、台風に対する備え、降雪の対応、津波や地震、さらに大規模火災など世界的に記録を塗り替える大災害に見舞われており、我々の災害対応も従来の延長的な発想を一掃し、見直しを図ること。そのための必要

な定員の考え方、特に防災対応では、他の防災機関と同様に8時間ごとに職員が交代できる定員を確保すること。また、行政組織のあり方、予算要求の方向性、特に維持管理費に対する姿勢を改める必要があることを指摘しています。

藤巻局長からは「近年大規模な災害が多発。国民の期待に応えられるよう、私も奮闘したい。」「整備局の組織、特に事務所や出張所は大事な組織であり、九州では全国で最も出張所を大切にしてきた。」「現実的に8時間ごとに職員が交代できる定員が確保の指摘は理解できる。私なりに関係部局と相談したい。」と述べました。



### 近畿支部 東川局長「明るく 楽しく風通し良い 職場を目指したい!」

近畿支部は、9月6日(月)新体制になって東川局長との四役会見を行い、終了後引き続き、甲川副局長(総務部長兼任)との副局長会見を行いました。深澤委員長より、結成23年となる管理職ユニオンの運動とその到達点について紹介し、支部大会で出された職場状況について紹介し、局長の見解を求めました。局長からは、「日常から上司と部下の円滑な意思疎通や良好な関係、皆さんと一緒に明るく楽しく風通しのよい、お互いに困ったときは支え合える職場環境にするとともに、正常な労使関係、処遇改善、要員の確保について私としても精一杯努めていきたい。」と発言がありました。

中部堀田局長

「お話しをしっかりと伺った。
単独の事務所で起こっている課題としてとらえず
地整全体の課題としてとらえ取り組んでいく」

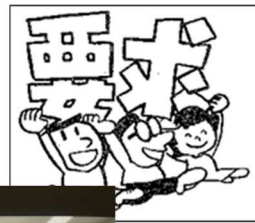
□中部支部

中部支部は8月27日(金)に局長
会見を実施しました。

局長会見では冒頭上野委員長より、
①2年連続で増員となっているが、そ
の実感職場では無いなど要員の課
題、②一時金カッ

トなどマイナス勧
告の人事院勧告の
課題、③6級昇格
の時期などの管理
職員の処遇改善の
課題、④再任用の
処遇改善の課題、
⑤管理職員に更な
る負担となるテレ
ワーク、働き方改
革の課題などを訴
えました。
中部支部からは
「管理職員は皆
悩んでいる。」「平
成三〇年に発生し
た悲しい事件(管
理職員2名の自
殺)は二度と起こ

してはならない。」「ダム職員のゲー
ト操作は心身ともに本場に大変」等の職
場の実態を訴え、堀田中部局長は「お
話しをしっかりと伺った。単独の事務
所で起こっている課題としてとらえ
ず地整全体の課題としてとらえ取り
組んでいく」と回答しています。



「定年退職予定者
集会」の開催

8月27日(金)、国交労組近畿建設
支部と国交管ユニオン近畿支部との
共催で、「定年退職予定者集会」を対
面・リモートの両方で開催し、202
1年度及び2022年度の「定年退職
予定者」など一〇名が参加しました。

□関東支部

関東支部定期大会書面開催

関東支部は、「新型コロナウイルス」の感染が首都圏で拡大し
ていることから、昨年と同様に書面で大会を開催しました。

【西澤委員長あいさつ】

管理職の職場環境は、コロナ禍のもとで導入されたワークライ
フバランスのため、多くの管理職が、職員管理や業務管理のあ
り方が今までと大きく変わらざるを得ないと実感しているの
ではないでしょうか。

管理職ユニオンは、「今、何をすべきなのか？」職場の皆さん
と、模索したいと考えています。また、近年勝ち取った増員の
成果を3年連続の増員へ発展させ、処遇や勤務条件等が少しでも改善され、空きポストを一つでも減らせるよう努力します。
これら要求を少しでも実現するため、執行部・組合員を始め、
関東地整に働く管理職の皆さんのご協力も得て頑張りたいと考
えておりますので、よろしくお願いします。

集会では、ユニオン近畿支部より定
年退職をめぐる情勢として「定年延長
制度」導入の現状と課題、「再任用の処
遇改善」、「令和4年度の再任用の流れ」
などについて報告を行いました。

意見交換では、「再任用の希望面談
の状況」、「年金支給に有利なタイミン
グ」など、定年退職予定者から、さま
ざまな思いが出されました。

集会で出された意見を含め、定年延
長、再任用制度をより良いものにする
ため、それぞれの組織で力を合わせ、
運動を進めていく必要があります。

